



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年11月5日
上場取引所 東

上場会社名 シスメックス株式会社
コード番号 6869 URL www.sysmex.co.jp
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）浅野 薫
問合せ先責任者 （役職名）経営管理本部長 （氏名）南 卓朗 TEL 078-265-0500
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期 第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する 中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	232,527	△4.1	32,957	△25.9	29,955	△21.7	18,862	△27.2	19,019	△26.9	30,038	71.3
2025年3月期中間期	242,479	14.0	44,502	31.6	38,280	15.0	25,923	17.0	26,002	17.2	17,536	△56.4

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後 1株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	30.50	30.50
2025年3月期中間期	41.70	41.70

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	669,410	483,156	482,554	72.1
2025年3月期	665,268	464,534	463,776	69.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	17.00	32.00
2026年3月期	—	19.00			
2026年3月期（予想）			—	19.00	38.00

（注） 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2026年3月期（予想）配当金の内訳：中間配当金 普通配当金18円00銭 上場30周年記念配当金1円00銭
期末配当金 普通配当金18円00銭 上場30周年記念配当金1円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	510,000	0.3	76,000	△13.2	71,000	△10.4	45,000	△16.2	72.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	629,480,076株	2025年3月期	629,473,176株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	6,300,045株	2025年3月期	5,873,371株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	623,485,229株	2025年3月期中間期	623,498,618株

（注）当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第2四半期（中間期）決算短信（添付資料）3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 決算補足資料（和英）は2025年11月5日（水）に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書	6
(3) 要約中間連結包括利益計算書	7
(4) 要約中間連結持分変動計算書	8
(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	10
1. 継続企業の前提に関する注記	10
2. セグメント情報	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループの連結業績は、以下のとおりであります。

地域別売上高

		前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前年同期比 (%)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
国内		30,323	12.5	25,435	10.9	83.9
	米州	63,745	26.3	64,686	27.8	101.5
	EMEA（欧州・中東・アフリカ）	69,121	28.5	72,968	31.4	105.6
	中国	54,540	22.5	43,282	18.7	79.4
	AP（アジア・パシフィック）	24,748	10.2	26,153	11.2	105.7
海外計		212,156	87.5	207,092	89.1	97.6
合計		242,479	100.0	232,527	100.0	95.9

国内販売につきましては、ヘマトロジー分野の機器、免疫検査分野及び血液凝固検査分野における試薬の売上が減少いたしました。その結果、国内売上高は25,435百万円（前年同期比16.1%減）、構成比10.9%（前年同期比1.6ポイント減）となりました。

海外販売につきましては、ヘマトロジー分野における機器、試薬及び保守サービスの売上が減少したことに加え、為替相場が円高に推移した結果、海外売上高は207,092百万円（前年同期比2.4%減）、構成比89.1%（前年同期比1.6ポイント増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、事業規模拡大に伴う人員の増加並びにデジタル基盤構築に係る投資による償却費の増加により、77,873百万円（前年同期比7.6%増）となりました。研究開発費につきましては、13,203百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

この結果、当中間連結会計期間の連結業績は、売上高は232,527百万円（前年同期比4.1%減）、営業利益は32,957百万円（前年同期比25.9%減）、税引前中間利益は29,955百万円（前年同期比21.7%減）、親会社の所有者に帰属する中間利益は19,019百万円（前年同期比26.9%減）となりました。

セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

① 本社統括

韓国では、ヘマトロジー分野の機器の売上が増加いたしました。日本において、ヘマトロジー分野の機器、免疫検査分野及び血液凝固検査分野の試薬の売上が減少いたしました。またメディカルロボット事業においては、保守サービスの売上が増加した一方で、機器の売上が減少いたしました。その結果、売上高は38,371百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

利益面につきましては、減収に加え、売上原価率の悪化、販売費及び一般管理費の増加により、セグメント利益（営業利益）は11,874百万円（前年同期比57.0%減）となりました。

② 米州統括

北米では、尿検査分野の機器及び保守サービス、ヘマトロジー分野の機器の売上が増加いたしました。中南米では、ヘマトロジー分野の機器の売上が減少した一方、尿検査分野における機器及び試薬の売上が増加いたしました。その結果、売上高は61,164百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

利益面につきましては、売上は増加いたしました。事業規模拡大に伴う人員の増加により販売費及び一般管理費が増加し、セグメント利益（営業利益）は前年同期並みの3,175百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

③ EMEA統括

ヘマトロジー分野及び尿検査分野において、機器、試薬の売上が増加いたしました。その結果、売上高は70,531百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

利益面につきましては、増収により売上総利益は増益となりました。事業規模の拡大等による販売費及び一般管理費の増加により、セグメント利益（営業利益）は5,721百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

④ 中国統括

血液凝固検査分野の機器及び試薬の売上が増加いたしました。政府主導の医療費抑制政策による厳しい環境下において、ヘマトロジー分野の機器及び試薬の売上が減少いたしました。その結果、売上高は43,227百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

利益面につきましては、売上原価率が改善し、販売費及び一般管理費が減少いたしました。減収の影響が大きく、セグメント利益（営業利益）は5,688百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

⑤ AP統括

ヘマトロジー分野において、機器及び保守サービスの売上が減少した一方で、試薬の売上が増加いたしました。また血液凝固分野及び尿検査分野においても試薬の売上が増加いたしました。その結果、売上高は19,232百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

利益面につきましては、売上は増加いたしました。2024年8月に竣工したインドの新生産拠点の償却費等により売上原価率が悪化し、セグメント利益（営業利益）は3,626百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べて4,141百万円増加し、669,410百万円となりました。この主な要因は、流動資産の営業債権及びその他の債権が12,708百万円減少したものの、棚卸資産が9,529百万円、有形固定資産が5,328百万円増加したこと等によるものであります。

一方、負債合計は、前連結会計年度末と比べて14,480百万円減少し、186,253百万円となりました。この主な要因は、未払法人所得税が4,663百万円、未払賞与が4,440百万円、営業債務及びその他の債務が3,179百万円、未払費用が1,507百万円減少したこと等によるものであります。

資本合計は、前連結会計年度末と比べて18,622百万円増加し、483,156百万円となりました。この主な要因は、その他の資本の構成要素が11,217百万円、利益剰余金が8,376百万円増加したこと等によるものであります。また、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の69.7%から2.4ポイント増加して72.1%となりました。

② キャッシュ・フローの分析

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、資金）は、前連結会計年度末より3,468百万円減少し、86,101百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動の結果得られた資金は、38,062百万円（前年同期比12,069百万円減）となりました。この主な要因は、税引前中間利益が29,955百万円（前年同期比8,324百万円減）、減価償却費及び償却費が22,832百万円（前年同期比3,641百万円増）、営業債権の減少額が15,791百万円（前年同期比802百万円減）、棚卸資産の増加額が6,905百万円（前年同期比508百万円減）、法人所得税の支払額が14,389百万円（前年同期比934百万円増）となったこと等によるものであります。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動の結果使用した資金は、26,604百万円（前年同期比2,845百万円増）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が15,645百万円（前年同期比4,154百万円増）、無形資産の取得による支出が10,011百万円（前年同期比1,834百万円減）となったこと等によるものであります。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動の結果使用した資金は、17,577百万円（前年同期比7,044百万円増）となりました。この主な要因は、配当金の支払額が10,601百万円（前年同期比1,872百万円増）、リース負債の返済による支払額が5,789百万円（前年同期比781百万円増）となったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関する事項については、本日（2025年11月5日）公表の「2026年3月期第2四半期（累計）業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	89,570	86,101
営業債権及びその他の債権	163,007	150,298
棚卸資産	81,811	91,340
その他の短期金融資産	654	351
未収法人所得税	1,246	1,957
その他の流動資産	28,531	28,917
流動資産合計	364,821	358,967
非流動資産		
有形固定資産	130,211	135,539
のれん	14,205	14,834
無形資産	92,146	93,325
持分法で会計処理されている投資	339	243
営業債権及びその他の債権	26,978	29,351
その他の長期金融資産	12,034	13,958
退職給付に係る資産	0	41
その他の非流動資産	6,880	6,971
繰延税金資産	17,651	16,176
非流動資産合計	300,447	310,443
資産合計	665,268	669,410

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	31,865	28,685
リース負債	9,250	9,309
その他の短期金融負債	1,403	1,323
未払法人所得税	12,784	8,121
引当金	1,164	1,122
契約負債	18,098	17,363
未払費用	22,355	20,848
未払賞与	14,709	10,269
その他の流動負債	11,194	10,462
流動負債合計	122,826	107,505
非流動負債		
長期借入金	32,359	32,003
リース負債	23,126	22,295
その他の長期金融負債	56	46
退職給付に係る負債	2,127	2,362
引当金	1,054	1,259
その他の非流動負債	11,608	12,017
繰延税金負債	7,575	8,763
非流動負債合計	77,908	78,747
負債合計	200,734	186,253
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	14,887	14,898
資本剰余金	20,960	20,981
利益剰余金	402,820	411,197
自己株式	△12,318	△13,165
その他の資本の構成要素	37,425	48,643
親会社の所有者に帰属する持分合計	463,776	482,554
非支配持分	758	602
資本合計	464,534	483,156
負債及び資本合計	665,268	669,410

(2) 要約中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	242,479	232,527
売上原価	111,184	109,970
売上総利益	131,295	122,556
販売費及び一般管理費	72,371	77,873
研究開発費	15,239	13,203
その他の営業収益	1,191	1,974
その他の営業費用	373	496
営業利益	44,502	32,957
金融収益	520	441
金融費用	1,421	1,814
持分法による投資損益 (△は損失)	△1,290	△938
為替差損益 (△は損失)	△4,030	△689
税引前中間利益	38,280	29,955
法人所得税費用	12,357	11,092
中間利益	25,923	18,862
中間利益の帰属		
親会社の所有者	26,002	19,019
非支配持分	△79	△156
中間利益	25,923	18,862
1 株当たり中間利益		
基本的 1 株当たり中間利益	41.70円	30.50円
希薄化後 1 株当たり中間利益	41.70円	30.50円

(3) 要約中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	25,923	18,862
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	△1,550	585
純損益に振り替えられることのない項目合計	△1,550	585
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△6,826	10,573
持分法適用会社のその他の包括利益に 対する持分	△9	16
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△6,836	10,590
その他の包括利益	△8,386	11,175
中間包括利益	17,536	30,038
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	17,616	30,194
非支配持分	△79	△156
中間包括利益	17,536	30,038

(4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2024年4月1日残高	14,729	20,830	365,985	△12,315	42,814	432,045	851	432,897
中間利益	—	—	26,002	—	—	26,002	△79	25,923
その他の包括利益	—	—	—	—	△8,386	△8,386	—	△8,386
中間包括利益	—	—	26,002	—	△8,386	17,616	△79	17,536
新株の発行(新株予約権の 行使)	2	1	—	—	—	3	—	3
株式報酬取引	—	14	—	—	—	14	—	14
配当金	—	—	△8,728	—	—	△8,728	—	△8,728
自己株式の取得	—	—	—	△2	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	0	—	0	—	0	—	0
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	1,361	—	△1,361	—	—	—
所有者との取引額 合計	2	15	△7,367	△2	△1,361	△8,713	—	△8,713
2024年9月30日残高	14,732	20,846	384,620	△12,318	33,066	440,948	772	441,720

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2025年4月1日残高	14,887	20,960	402,820	△12,318	37,425	463,776	758	464,534
中間利益	—	—	19,019	—	—	19,019	△156	18,862
その他の包括利益	—	—	—	—	11,175	11,175	—	11,175
中間包括利益	—	—	19,019	—	11,175	30,194	△156	30,038
新株の発行(新株予約権の 行使)	10	6	—	—	—	16	—	16
株式報酬取引	—	46	—	—	—	46	—	46
配当金	—	—	△10,601	—	—	△10,601	—	△10,601
自己株式の取得	—	—	—	△877	—	△877	—	△877
自己株式の処分	—	△31	—	31	—	—	—	—
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	△41	—	41	—	—	—
所有者との取引額 合計	10	20	△10,642	△846	41	△11,416	—	△11,416
2025年9月30日残高	14,898	20,981	411,197	△13,165	48,643	482,554	602	483,156

(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	38,280	29,955
減価償却費及び償却費	19,191	22,832
持分法による投資損益 (△は益)	1,290	938
固定資産除却損	64	157
営業債権の増減額 (△は増加)	16,593	15,791
前渡金の増減額 (△は増加)	326	△962
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,414	△6,905
営業債務の増減額 (△は減少)	△1,648	215
未払金の増減額 (△は減少)	△1,758	△2,453
契約負債の増減額 (△は減少)	361	△986
未払費用の増減額 (△は減少)	△417	△1,927
未払又は未収消費税等の増減額	419	1,887
未払賞与の増減額 (△は減少)	△2,039	△4,464
その他	869	△817
小計	64,118	53,260
利息及び配当金の受取額	284	290
利息の支払額	△816	△1,098
法人所得税の支払額	△13,455	△14,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,131	38,062
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,490	△15,645
無形資産の取得による支出	△11,845	△10,011
長期前払費用の増加を伴う支出	△326	△400
資本性金融商品の取得による支出	△1,933	△49
資本性金融商品の売却による収入	1,853	0
負債性金融商品の取得による支出	△399	△1,179
定期預金の預入による支出	△872	△352
定期預金の払戻による収入	1,007	539
その他	249	495
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,758	△26,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,500	—
長期借入金の返済による支出	△296	△356
株式の発行による収入	3	16
自己株式の取得による支出	△2	△877
配当金の支払額	△8,728	△10,601
リース負債の返済による支払額	△5,008	△5,789
その他	0	31
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,532	△17,577
現金及び現金同等物に係る換算差額	371	2,651
現金及び現金同等物の純増減額 (△は減少)	16,211	△3,468
現金及び現金同等物の期首残高	75,507	89,570
現金及び現金同等物の中間期末残高	91,719	86,101

(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社及び子会社（以下、連結会社）の報告セグメントは、連結会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

連結会社は、主に検体検査機器及び検体検査試薬を製造・販売しており、日本及び東アジア地域においては本社統括として当社が、その他の地域においては米州、EMEA、中国及びアジア・パシフィックの各地域に設置した統括会社が、それぞれの地域特性に応じた包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。また、一部の海外子会社は事業の内容に応じて当社が統括しております。

統括会社別のセグメントにおいては、「本社統括」「米州統括」「EMEA統括」「中国統括」「AP統括」の5つを報告セグメントとしております。

なお、報告セグメントに含まれる会社は以下のとおりであります。

報告セグメント	報告セグメントに含まれる会社
本社統括	シスメックス株式会社、シスメックスRA株式会社、他国内子会社12社、オックスフォード ジーン テクノロジー アイピー リミテッド、シスメックス パルテック ゲーエムベアー、シスメックス コリア カンパニー リミテッド、他海外子会社12社
米州統括	シスメックス アメリカ インク、シスメックス リエージェンツ アメリカ インク、シスメックス ドウ ブラジル インダストリア エ コメルシオ リミターダ、他米州地域子会社5社
EMEA統括	シスメックス ヨーロッパ エスイー、シスメックス ドイチュラント ゲーエムベアー、シスメックス ユーケー リミテッド、シスメックス フランス エスエーエス、他EMEA地域子会社26社
中国統括	希森美康医用電子（上海）有限公司、済南希森美康医用電子有限公司、他中国地域子会社2社
AP統括	シスメックス アジア パシフィック पीティーイー リミテッド、シスメックス インディア プライベート リミテッド、他アジア・パシフィック地域子会社9社

(2) セグメント収益及び業績

連結会社の報告セグメントによる継続事業からの収益及び業績は、以下のとおりであります。

セグメント間の売上高は、主に市場実勢価格や製造原価に基づいております。

報告セグメントの会計方針は、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した連結会社の会計方針と同じであります。

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結 (注) 2
	本社統括	米州統括	EMEA統括	中国統括	AP統括	計		
売上高								
外部顧客への売上高	43,336	59,804	66,482	54,471	18,384	242,479	—	242,479
セグメント間の 売上高	75,881	9	300	313	21	76,527	△76,527	—
計	119,218	59,814	66,782	54,785	18,405	319,007	△76,527	242,479
セグメント利益 (△は損失)	27,595	3,178	6,785	5,812	3,740	47,111	△2,609	44,502
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	520
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	1,421
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	—	△1,290
為替差損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	—	△4,030
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—	38,280
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	—	12,357
中間利益	—	—	—	—	—	—	—	25,923

(注) 1. セグメント利益(△は損失)の調整額△2,609百万円には、棚卸資産の調整額△2,448百万円、固定資産の調整額△161百万円等が含まれております。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結 (注) 2
	本社統括	米州統括	EMEA統括	中国統括	AP統括	計		
売上高								
外部顧客への売上高	38,371	61,164	70,531	43,227	19,232	232,527	—	232,527
セグメント間の 売上高	62,024	13	274	169	22	62,505	△62,505	—
計	100,395	61,177	70,806	43,397	19,255	295,033	△62,505	232,527
セグメント利益 (△は損失)	11,874	3,175	5,721	5,688	3,626	30,086	2,871	32,957
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	441
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	1,814
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	—	△938
為替差損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	—	△689
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—	29,955
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	—	11,092
中間利益	—	—	—	—	—	—	—	18,862

(注) 1. セグメント利益(△は損失)の調整額2,871百万円には、棚卸資産の調整額2,917百万円、固定資産の調整額△46百万円等が含まれております。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。